

韓国青年訪日団（第6団）

韓国全土から選抜された発信力のある韓国の高校生等 30 名が、テーマ「日本各地の SDGs への取組～鹿児島県・熊本県の事例～」の下、講義聴講、学校訪問、各種視察等を通じて、対日理解を深めます（2月13日～21日）。

事業目的

「対日理解促進交流プログラム(JENESYS2023)」の一環として、在大韓民国日本国大使館にて選抜された高校生等を招へいし、講義聴講、学校訪問、テーマに沿った各種視察等を通じて、日本に対する理解を深めることで、今後の日韓間の相互理解と信頼関係増進の基盤強化に寄与することを主目的とする。

実施概要

1. 実施機関：公益財団法人日韓文化交流基金
2. 日程及び内容
 - ① 実施期間：2024年2月13日（火）～21日（水）8泊9日間
 - ② 人数：30名（団長1名、引率1名を含む）
 - ③ 実施日程

日 程		日 程 案
1	2/13（火）	入国（羽田国際空港）、オリエンテーション 【視察】李秀賢氏追悼・顕彰碑含む新大久保フィールドワーク
2	2/14（水）	【講義】外務省「最近の日韓関係」、鹿児島県へ移動
3	2/15（木）	【表敬・講義】鹿児島県庁「国際交流員から見た鹿児島県の魅力」 【学校訪問・交流】学校法人原田学園 鹿児島情報高等学校 【視察】かごしま環境未来館
4	2/16（金）	【視察】埋立処分場、大崎有機工場、そおりサイクルセンター 【講義】大崎町SDGs推進協議会の取り組みについて
5	2/17（土）	【視察・講義】沈寿官窯 ホームステイ対面式
6	2/18（日）	【交流】終日ホームステイ
7	2/19（月）	ホームステイ解散式、熊本県へ移動 【表敬・講義】熊本県庁「熊本県の魅力について」 【講義】熊本城被災映像鑑賞及び被災体験講話 【視察】熊本城の最新の復旧状況及び地震対策紹介
8	2/20（火）	【視察】熊本地震震災ミュージアム KIOKU、2016年熊本地震の震災

		遺構（旧東海大学阿蘇キャンパス、数鹿流崩之碑展望所） 【交流】2016年熊本地震被災地域の有志団体「すがるの里」メンバーとの意見交換会、福岡県へ移動 成果報告会
9	2/21（水）	帰国（福岡国際空港）

※上記日程は今後変更になる可能性があります。